

広野保育園けんこうだより 9月号

令和6年8月27日
幼保連携型認定こども園
広野保育園 No.14

今年は暑くなり始めた時期が早く、さらに厳しい残暑も続いています。この時期は夏の疲れが出やすくなりますので、ゆっくりお風呂に入ったり、たっぷり睡眠をとったりして体調を崩さないようにしましょう。

9月9日 救急の日

山形県では、急な病気の際に、協力医師の支援体制のもとに専門的な知識と経験を有する看護師が、医療機関への受診や家庭での対処方法についてアドバイスを行うことにより、安心して生活していただくことを目的として、救急電話相談を実施しています。



※この電話相談は診療行為、医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものですので、あらかじめご理解のうえ利用願います。
※相談はおおむね10分以内とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。
※相談は無料ですが、右記電話番号までの県内通話料がかかります。

県HPより引用

山形県 救急電話相談

●相談日：毎日
●相談時間：18時～翌朝8時

●県内のプッシュ回線・携帯電話からは
#8000
●ダイヤル回線・IP電話からは
023-633-0299

●県内のプッシュ回線・携帯電話からは
#7119
●ダイヤル回線・IP電話からは
023-633-0799

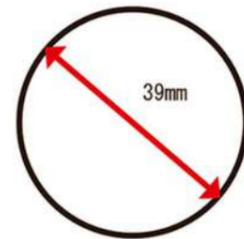
●問い合わせ先
山形県健康福祉部 医療政策課
TEL:023(630)3366 FAX:023(630)2301
Email:yryoyasoku@pref.yamagata.jp

令和6年4月1日18時から大人の救急電話相談のダイヤルが**#7119**に変わります。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中ですが、実は事故の危険が高いと言われています。0~6歳の子どもの事故の約40%は家の中で起こっています。

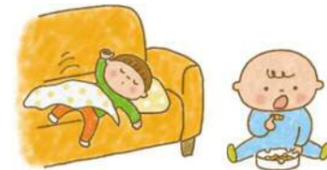
家の中で起こる事故は様々ですが、特に命にかかわるのが窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安心・安全な場所にするために、もう一度チェックしてみましょう。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、葉など。身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、タバコを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ



台などにのぼって手すりを超える事故が3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。



救急箱の中

チェックしてますか？

救急箱の中身に決まりはありません。普段使うものを清潔な入れ物に入れておけばOKです。ただし、滅菌ガーゼや絆創膏、薬は使用期限があり、テープ類は古くなると粘着力が弱くなります。**1年に1回はチェックするようにしましょう。**

Check!

絆創膏

けがをした部位に合わせて選べるよう、形やサイズをいくつか用意しておくとう便利。



はさみ

救急箱専用にしておくと衛生的で安心です。



体温計



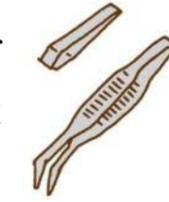
ガーゼと医療用テープ

傷口を保護したり、薬を塗った上にかぶせたりして使います。個包装の滅菌タイプが使いやすいでしょう。



毛抜きやピンセット

皮膚に刺さったトゲを抜いたりするのに使います。



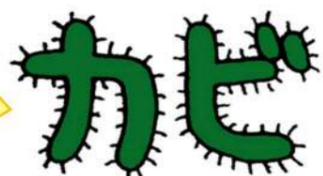
常備薬

虫よけ、かゆみ止め、化膿止めなど
*傷口に薬をつけるための綿棒もあるとよいでしょう。



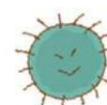
*図ではトゲ抜き専用のピンセットを使っています。

手拭きタオル
口拭きタオル
食食用エプロン



生えて
いませんか？

黒ずみや黒カビがある手拭きタオル・口拭きタオル・食食用エプロンをよく見かけます。これらは使用後の湿った状態で持ち帰るため黒カビが発生しやすく、通常の洗濯では死滅しないことからどんどん増えていきます。ハイターなどの漂白剤を使用すればカビは死滅しますが、カビの黒い色素は残ってしまいます。



黒ずみ・黒カビがあるときは、早めに
新しいものと交換するようにしましょう！



9月の身体測定

17日(火)

0歳児(ひよこ組) 1歳児(桃組)
2歳児(桜組)

18日(水)

3歳児(梅組)
4歳児(竹組)
5歳児(松組)

